

令和8年 甲斐市議会 第2回定例会 一般質問(通告順)

月 日	質問議員	質 問 事 項
6月24日 (水)	山坂 賢太 (新政会)	交通弱者対策と地域の持続可能な移動・生活支援について
		道路法改正を踏まえた本市の自転車通行環境について
	加藤 敬徳 (公明党)	家族の安心を担保するGPS機器
		防犯効果を高めるために
	河野 みひろ (新政会)	不登校・登校しぶりの早期支援と、学校現場を支える相談・専門職連携の仕組みについて
	滝川 美幸 (無会派)	これからの自治会のあり方について
		教職員の働き方の状況について
	6月25日 (木)	山本 英 (創政甲斐クラブ)
消防団員減少への対応と持続可能な防災体制について		
谷口 和男 (無会派)		国民健康保険など医療保険の負担軽減を
		玉幡公園総合屋内プールの再開を優先すべきだ
		かまなしの湯を再整備し残すべきだ
		志麻の湯等市民温泉の維持存続に向けて
黒崎 真樹 (無会派)		自治会の現状と方向性について
皆川 千香子 (創政甲斐クラブ)		都市公園の利用について
金丸 寛 (無会派)		予算及び人事について
		市議会議員選挙をおえて

令和8年 第2回定例会 一般質問（質問要旨）

令和8年6月24日（水）

No. 1

質問議員	質問事項
<p>山坂 賢太 新政会</p>	<p>交通弱者対策と地域の持続可能な移動・生活支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) AI オンデマンド「かいのり」の導入について (2) 市民バスの近隣市町との広域的連携について (3) 独居高齢者に対する移動販売の支援策について (4) 竜王駅とリニア中央新幹線駅を結ぶ交通アクセス強化について (5) 交通弱者対策を含めた地域交通の将来ビジョンと推進体制について <p>道路法改正を踏まえた本市の自転車通行環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 本市の自転車通行環境整備の基本方針について (2) 自転車通行スペースの整備状況について (3) 通学時間帯の安全対策について (4) 高齢者や交通弱者を守る観点からの今後の方針について (5) 自転車利用者、および市民への交通ルール・マナー周知の取組について
<p>加藤 敬徳 公明党</p>	<p>家族の安心を担保する GPS 機器</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 甲斐市では、高齢者やその家族に対し、暮らしの中で安全・安心を提供することについてどのように考えるか。 (2) 防災無線などでの人探しは年間何件あり、推移はどうか。 (3) 認知症と思われる高齢者、特に身寄りが無い独居老人への見守り体制はどうか。 (4) 徘徊や、所在が不明になることを防止する方策はどのようなものがあるか。 (5) 所在が不明になった場合の GPS 機器の効果について市はどう考えるか。 (6) GPS 機器の購入、またはリース費用の補助をし、機器の普及を諮るべきと考えるが、見解を伺う。 <p>防犯効果を高めるために</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 甲斐市として、窃盗犯罪など治安についての住民の不安に対しては、どのように対応するか。 (2) 本市での窃盗犯罪の現状について伺う。 (3) 本市の窃盗犯罪抑止に対する考え並びに施策について伺う。 (4) 防犯カメラの設置を行政として推進することは地域の安全性向上、並びに市民が本市に住むことについて安心を担保することに繋がると考えるが見解を伺う。 (5) 通学路の安全の向上施策として、甲斐市が若者や子育て世代が安心して住むことが出来るまちとなると考えるが、見解を伺う。 (6) 個人宅にも防犯カメラの設置を広げることが防犯効果を高めるが、そのために設置費用の負担を軽減する補助が必要と考えるが、見解を伺う。

令和8年 第2回定例会 一般質問（質問要旨）

令和8年6月24日（水）

No. 2

質問議員	質問事項
河野 みひろ 新政会	<p>不登校・登校しぶりの早期支援と、学校現場を支える専門職連携の仕組みについて</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 不登校・登校しぶりの早期把握と専門職連携の仕組みについて(2) 不登校・登校しぶりに関する相談窓口・支援先の整理と保護者への案内について(3) 子どもの状態に応じた支援先の整理と、本人への分かりやすい説明について(4) 特別支援学校のセンター的機能の活用状況と、早期相談につながる体制について(5) 不登校対策事業の進捗把握と、次年度以降の改善・予算編成に向けた検証について
滝川 美幸 無会派	<p>これからの自治会のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 若者の自治会加入率が下がっており、労働力が足りないという実情を踏まえ、市としてどの様に対応しているか、また今後の対応について伺う。(2) 住宅地を流れる水路の管理者は本来誰なのか伺う。(3) 住宅地付近の水路を清掃しても、その先の農作地域はゴミ、泥がそのままになっている。水路、側溝の管理責任者の所在と、自治体間の連携について伺う。(4) 本市の令和7年度の自治会加入率を伺う。(5) 若者世代の労働力に期待する考えは、返って若者の自治会離れを加速させる要因になるのではないかと思うが、考えを伺う。(6) 労働力不足は専門家に労働を依頼することも一案だが、自治会費の増額は困難である。自治会存続のために市として予算化を検討すべき状況と思うが伺う。 <p>教職員の働き方の状況について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 令和8年度の本市の小中学校における教職員の欠員状況について伺う。(2) 山梨県の「25人学級制」拡大に伴う本市小学校への具体的な影響、及び教育現場における効果について、市の認識を伺う。(3) 学校教育支援員・学力向上支援スタッフについて、教員の多忙化解消、教育の質向上のため、具体的にどの様な業務職務を担っているか、役割分担を含めて伺う。(4) 学校教育支援員・学力向上スタッフが現場で果たしている存在意義や、貢献度をどのように捉えているか、市教育委員会としての認識を伺う。

令和8年 第2回定例会 一般質問（質問要旨）

令和8年6月25日（木）

No. 1

質問議員	質問事項
<p>山本 英 創政甲斐 クラブ</p>	<p>国際情勢の変化による資材不足・物価高騰への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国際情勢の変化による市内事業者への影響と実態把握について (2) 中小企業・小規模事業者への支援体制について (3) 公共事業及び地域インフラへの影響について (4) 行政運営及びDX推進とシステム維持管理への影響について (5) 地域経済及び市民生活への影響と支援について <p>消防団員減少への対応と持続可能な防災体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 消防団員減少に対する現状認識について (2) 団員の負担軽減につながる活動の見直しについて (3) 消防団の連絡体制と情報共有の効率化について (4) 消防団の防寒装備の充実について (5) 消防団車両の運転資格確保と免許取得支援について (6) 消防バイクの活用と災害時の機動力強化について (7) 消防団と地域防災との連携強化について
<p>谷口 和男 日本共産党 甲斐市議団</p>	<p>国民健康保険など医療保険の負担軽減を</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国民健康保険・後期高齢者医療保険の負担軽減が必要ではないか。 (2) 年収400万円未満で夫婦と子ども2人の4人世帯の場合、甲斐市国保税と協会けんぽの、本人負担額を伺う。 (3) 令和8年度から子ども・子育て支援制度がスタートし、社会保険料の負担増ではないか。 (4) 甲斐市の国保加入者で国保税を納められず未納になった場合、資格確認書発行についてはどのような対応をするのか。 (5) 甲斐市において医療機関を受診した場合、窓口10割負担になってしまう方はいるのか。 (6) 甲斐市の国民健康保険財政調整基金は、令和6年度決算で10億3821万円ある保険料の引き下げに利用できないか。 (7) 国に対して保険外診療の適用を控えるように要望できないか。

令和8年 第2回定例会 一般質問（質問要旨）

令和8年6月25日（木）

No. 2

質問議員	質問事項
<p>谷口 和男 日本共産党 甲斐市議団</p>	<p>玉幡公園総合屋内プールの再開を優先すべきだ</p> <p>(1) 委員会に「玉幡公園総合屋内プール施設整備計画」が発表されたのは令和7年4月27日だ。閉館が長期化したのは、整備計画策定に時間をかけすぎたせいではないか。</p> <p>(2) 甲斐市の3つの市民温泉を統廃合の対象とする案は、いつの時点から検討されたのか。</p> <p>(3) 玉幡屋内プールの再開が遅れているのは、かまなしの湯の配管の不具合があり、急遽玉幡屋内プールとの統廃合案が浮上し、されから計画策定をしたからではないか。</p> <p>(4) 耐用年数の来ていないプールについては、改修工事を優先すべきではないか。</p>
	<p>かまなしの湯を再整備し残すべきだ</p> <p>(1) 温泉は廃止し、温泉源は残す活用方法を検討しているようだが、なぜ源泉は残すのに温泉を廃止する必要があるのか。</p> <p>(2) かまなしの湯について、存続を求める会への回答書の中で「市としてもアンケートをとり市民の意見を聞いた」とあるが、結果が記されていない。いつ、何人のアンケートをとり、どのような結果だったのか。</p> <p>(3) 玉幡公園の温浴施設は、温泉ではなくヒートポンプの沸かし湯との事だが、温泉と比べ集客力に欠けると思われるうえに、耐久性に劣るのではないか。</p> <p>(4) 温浴施設と総合屋内プールの総合施設だが、両施設を一体的に運営できる業者の目途はたっているのか。運営経費は増えないか。</p>
	<p>志麻の湯等、市民温泉の維持存続に向けて</p> <p>(1) 志麻の湯の気泡浴装置が使えないようだが、なぜ修理しないのか。</p> <p>(2) 5月にシャワーのお湯が出ないとの事で1日休館したが、どのような修理をしたのか。</p> <p>(3) 志麻の湯の改修はどれほどかかるのか。</p> <p>(4) 志麻の湯の統廃合は具現化されているのか。</p> <p>(5) 百楽泉を新たな施設建設ではなく、大規模改修で済ませれば、志麻の湯とかまなしの湯の大規模改修の費用はでてくるのではないか。</p>
<p>黒崎 真樹 無会派</p>	<p>自治会の現状と方向性について</p> <p>(1) 竜王、敷島、双葉地区それぞれの自治会数、平均世帯数、最大及び最小の世帯数について伺う。</p> <p>(2) 自治会加入率の現状と推移について伺う。</p> <p>(3) 自治会に依頼している各種委員会や役割(任意団体)について、市が把握している範囲で伺う。</p> <p>(4) 広報配付や回覧板等での情報連絡は、自治会未加入者に対してはどのように行っているか伺う。</p> <p>(5) 本市は自治会に関するアンケートを行っているか、また今後予定はあるのか伺う。</p> <p>(6) 少子高齢化、核家族化が進む中、自治会の推進力低下は避けられない課題である。今後具体的な市の対策を伺う。</p>

令和8年 第2回定例会 一般質問（質問要旨）

令和8年6月25日（木）

No. 3

質問議員	質問事項
<p>皆川千香子 創政甲斐 クラブ</p>	<p>都市公園の利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 甲斐市トライアルパーク社会実験期間の利用状況について伺う。 (2) 公園使用料を有料とした経緯を伺う。 (3) 公園使用料を徴収している現在、公園の電気設備の使用は可能か伺う。 (4) 公園使用料、利用条件等で市民と市外の方で違いがあるのかを伺う。 (5) 徴収した公園使用料の用途を伺う。 (6) 今後、貸出する公園維持のための管理体制はどのようになっているか伺う。 (7) 今後の取り組みの市政の展望を伺う。
<p>金丸 寛 無会派</p>	<p>予算及び人事について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 土地改良区について旧3町各々が同様の組織を持っているが、その扱いに大きな差が生じている。この経緯を説明していただきたい。 (2) “竜王土地改良区”は“市の予算”から助成金(補助金)を受けているが、その意味と“立ち位置”を伺う。 (3) “土地改良区職員”の報酬は一般の市職の報酬とは違うのか、違うとすればどう違うのか伺う。 (4) “土地改良区職員”の身分は一般人か、公務員なのか、準公務員なのかを伺う。 (5) “土地改良区職員”の“選挙運動”は許容されるのか伺う。 (6) 今回の“副市長”人事に関して“任命”理由を伺う。 <p>市議会議員選挙を終えて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) この投票率の低さをどう分析されたか選管委員長に尋ねる。 (2) この状況を変えていく“手立て”を何か考えているか。又は持っているのか伺う。 (3) “立候補者”側からみたら“手続書類”や“収支報告書”等が煩雑で“改善”の余地があると思うが見解を伺うが見解を伺う。 (4) 他自治体では議員定数に満たない状況が生じている。こうした事態を防ぐには、何か対策も必要かと思うが見解を伺う。